

令和6年度

みえ高校生県議会 記録集



三重県議会

広聴広報会議

みえ高校生県議会の概要

みえ高校生県議会とは
三重県議会が工夫した取組

みえ高校生県議会とは

- ▶ 高校生に議会活動を体験してもらう取組
(2年に1回開催)

- ▶ 平成26年度から行い、今年度が5回目
(令和6年度：11校34名が参加)

→回数を重ねるごとに参加経験のある
教員から生徒へ紹介してもらえるようになり、
多くの生徒が自主的に手挙げ参加

- ▶ 県内の高等学校・高等専門学校が対象

→南北に長い三重県の全域から参加
各地域特有の課題を学びあう場に



議会改革の取組としての位置付け

▶ みえ高校生県議会

三重県議会の基本方針のうち、
「開かれた議会運営の実現」に係る最重要の取組の一つ

議会活動計画（第3期）

- ・主権者教育につながる取り組みであることをPRする
- ・高校生の議会に対する関心を高めるための、より効果的な手法について検討

- ▶ 若者に議会・議員への関心を持ってもらうことで、
議会や議員を身近な存在に

⇒ **多様な人材の議会での活躍にも寄与**

みえ高校生県議会の流れ（募集～質問完成）



みえ高校生県議会の流れ（開催当日）



みえ高校生県議会の流れ (議会への反映~フィードバック)

NEW

9月 10月

議会（委員会）での議論

1月 2月

議会と高校生が相互にフィードバック



生徒たちの思いを
議会として受け止め
実現するための
新たな取組



三重県議会が工夫した取組

- 1 議員と高校生が交流する機会の積極的な創出
- 2 高校生に主権者としての意識を持ってもらうためのアプローチ **NEW**
- 3 参加校以外の高校生にも主権者としての意識を広げる **NEW**

議員と高校生が交流する機会の積極的な創出

▶ できるだけ議員と高校生が直接会う・話す機会を作る

- ① 事前説明会
- ② 事前相談会
- ③ フィードバック

学校ごとに実施
本番以外に延べ28回
議員と高校生が交流



昼食や議事堂見学など



ざっくばらん

に話せる機会も作る